

福建特賞



概要説明書

支 部 名	北九州 支 部
受 賞 者 名	株式会社 大島産業
工 事 箇 所	岡垣玄海線 宗像市上八
事 業 名	交通安全対策事業
受賞理由	<p>本工事は、4枝の変則交差点であった宗像市上八の上八交差点について、新たに宗像市が整備する道路が接続して5枝の交差点となることとなったことから、環状交差点として整備したものである。当時、本県が管理する環状交差点は存在せず、施工のノウハウもなかったが、施工者は、交差点内の交通の切り替えを工夫し、手間を惜しむことなく安全に作業を行った。また、「第37回全国豊かな海づくり大会」において天皇陛下の行幸ルートに予定されており供用開始日が決まっていたため、作業日数に制約があったが、関連工事の施工業者と密に調整を図り、工事全体の工事進捗に尽力した。完成後は、当交差点は地元のシンボルとなり、地域住民から好意的に受け入れられていることから、福建特賞に値するものと評価するものである。</p>

福 建 賞



概 要 説 明 書

支 部 名	朝 倉 支 部
受 賞 者 名	株 式 会 社 泉 組
工 事 箇 所	野 鳥 川 朝 倉 市 長 谷 山 地 内
事 業 名	平 成 29 年 災 害 土 木 事 業
受 賞 理 由	<p>本工事は、平成29年7月の九州北部豪雨に伴う災害復旧工事を実施したものである。工事箇所は、筑前の小京都といわれている風光明媚な秋月の町並みを流れ、流域には江戸時代に築造された自然石を活用した伝統的な構造物が多数現存し、伝統的建造物群保存地区とされている場所である。工事については、毎年4月に開催される「秋月春まつり」までに完成させるという制約がある中、災害復旧工事でありながら、周囲の景観と耐久性を備えた石積み構造となる様、有識者の指導を受け、建設当時の設計思想に近づけた構造物を復原し、工事の早期完成に尽力された。</p> <p>これにより、「秋月春まつり」も例年通り開催することが出来た。このことは、今後の朝倉、東峰の復興に大きな力を与えることができ、福建賞に値するものと評価するものである。</p>

福 建 賞



概 要 説 明 書

支 部 名	福岡 支部
受 賞 者 名	藤田建設株式会社
工 事 箇 所	鹿家川 糸島市二丈鹿家
事 業 名	通常砂防事業

受賞理由

本工事は、糸島市二丈鹿家の鹿家川溪流保全工事である。この地域は、のどかな田園風景が広がる農業地帯であり、地域からは、工事による水質汚濁などについて心配の声があった。

そのような地域の特性に配慮し、次のような取組みを行った。

- (1) 騒音対策として、大型ブレーカーではなく、自発的に人力での取壊しを実施した。
- (2) 濁水対策として、上流の離れた位置に仮締切を設け、大きく仮水路を迂回させ、濁りのない河川水を耕作地へ流入させる対策をとった。
- (3) 地域の行事に自主的に参加し、お祭りの前には河川や神社周辺の清掃を積極的に行った。

以上のように、藤田建設の現場に取組む姿勢や努力は福建賞に値するものと評価する。

福 建 賞



概 要 説 明 書

支 部 名	八 女 支 部
受 賞 者 名	下 川 建 設 株 式 有 限 公 司
工 事 箇 所	星 野 川 八 女 市 長 野
事 業 名	河 川 災 害 関 連 事 業

受 賞 理 由

本工事箇所は、平成24年7月の九州北部豪雨によって甚大な被害をうけた、一級河川星野川の災害復旧助成事業における河川改良復旧工事である。

本箇所における特色は、早期の再度災害防止に対応するために早期の事業完成が望まれていた点や、歴史的遺産である「ひ・ふ・み・よ橋」（石橋）の保全と、石橋が残る美しい景観の川づくりを目指した点であり、事業計画時から、学識者との協議会やワークショップを開催し、地元と一体的な河川の整備を行ってきた。

本工事において、景観に配慮した河道の掘削や河川環境に配慮した捷水路の施工を行うにあたり、工程スケジュールの管理を行いながら、学識者・発注者と施工業者での現地立会を幾度となく実施し、本工事を完成させた。

よって、福建賞に値するものと評価するものである。